

日本標準商品分類番号	
875200	
承認番号	61AM 第3630
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年11月

貯法：室温保存 注意：「取扱い上の注意」 の項参照 使用期限：容器又は外箱に表示
---

漢方製剤

商品番号  
J-37

## 三和 半夏白朮天麻湯エキス細粒

### 【組成・性状】

販売名	三和 半夏白朮天麻湯エキス細粒
剤形・色調	細粒・かつ色
におい・味	特異な芳香があり、苦く、やや辛い
* 含量：本剤 7.5g中	日局ハ ン ゲ……3.0g シンキク……2.0g 日局ジャクジュツ……3.0g 日局オ ウ ギ……1.5g 日局チ ン ピ……3.0g 日局ニンジン……1.5g 日局ブクリョウ……3.0g 日局タクシャ……1.5g 日局バ ク ガ……2.0g 日局オウバク……1.0g 日局テ ン マ……2.0g 日局カンキョウ……1.0g 日局ショウキョウ……0.5g  上記の混合生薬より抽出した半夏白朮天麻湯水 製エキス4.9gを含有する。  添加物として乳糖水和物、トウモロコシデ ンプン、結晶セルロース、部分アルファ 化デンプン、軽質無水ケイ酸を含有する。

### 【効能・効果】

平素より胃腸が虚弱で足が冷え、ときどき頭痛、めまいを起こし、激しいときは嘔吐を伴う症状：または食後に手足がだるくねむくなるもの、しばしば心下部に振水音を伴うものの次の諸症  
胃アトニー症、胃下垂、胃神経症、低血圧症

### 【用法・用量】

通常、成人1日7.5gを3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- (1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

#### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

頻度不明	
過敏症 <sup>注1)</sup>	発疹、蕁麻疹等

注1)このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

#### 3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

#### 4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

#### 5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。〔使用経験が少ない。〕

#### 6. その他の注意

湿疹、皮膚炎等が悪化することがある。

### 【取扱い上の注意】


直射日光をさけ、防湿に注意すること。開封後は湿気をさけ、フタをよく閉めて保存すること。


### 【包装】

500g 750g(2.5g×300包)

### 【文献請求先】

ジェーピーエス製薬株式会社 医薬部  
〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-42-22  
TEL (045)593-2060

発売元  
 ジェーピーエス製薬株式会社  
横浜市都筑区東山田4-42-22

製造販売元  
 三和生薬株式会社  
宇都宮市平出工業団地6番地1